

5/2 event
春の地域清掃活動

地域へ貢献する心を育てる

神代中学校（須田喬校長）の全校生徒 98 人が、地域内 18 カ所でする春の地域清掃活動を行いました。

これは、地域への関心を高め、進んで貢献しようとする心を育てることを目的に、神代中学校が毎年取り組んでいるボランティア活動で、夏はアルミ缶やプラタブ回収、秋は抱返り付近のクリーンアップ、冬は高齢者宅の除雪を行っています。



ごみを拾い集める生徒たち

5/7 event
田沢湖・角館観光連盟

JR 秋田支社から感謝状

5月7日、田沢湖・角館観光連盟（佐藤和志会長）に JR 秋田支社（河野浩一支社長）から感謝状が贈られました。

秋田県が JR 東日本の重点販売地域に指定（平成 23 年 10 月～12 月）された際の誘客事業や秋田新幹線こまち開業 15 周年記念事業など、同連盟が実施した各事業への協力に対するものです。

同日、男鹿市観光協会も表彰されました。



青山部長（写真右）から感謝状が手渡されました。

5/5 event
第 7 回あきた南北ジュニア強化サッカー交流大会『さくらカップ』

内陸線に乗ってサッカー交流

第 7 回あきた南北ジュニア強化サッカー交流大会『さくらカップ』が、5 月 5 日に玉川河川敷運動公園で行われました。

秋田県サッカー協会（熊谷明夫会長）が秋田内陸線の乗車運動と、サッカースポーツ少年団との南北の交流を図ろうと企画し、仙北市での春の大会を「さくらカップ」、県北で行う秋の大会を「もみじカップ」とし、今回が通算 7 回目。

鹿角市と大館市からは 4 チーム、仙北市と大仙市から 8 チームが参加し、熱戦を繰り広げました。



小雨の降る中、熱戦が展開された「さくらカップ」

4/24 event
大仙仙北塗装業組合

長く大事に使ってほしい

大仙仙北塗装業組合（武部幸夫組合長）が秋田内陸線角館駅の塗装を行いました。

仙北市と大仙市、美郷町の塗装業者で構成する同組合は、毎年、管内の公共施設をボランティアで塗装。4 年前は同駅の駐輪施設を塗装しました。

武部組合長は「塗装することできれいになるだけでなく、長く使えるので大事にしてほしい」と話しました。



組合員の皆さんの丁寧な作業で、よりきれいな駅になりました。

受章おめでとうございます
春の叙勲・褒章

内閣府は平成 24 年春の叙勲、平成 24 年春の褒章受章者を発表しました。仙北市では次の方々が受章されました。

春の叙勲

旭日双光章



相馬 正志 氏
(75 歳 角館町白岩)

昭和 47 年に角館町議会議員に初当選し、平成 18 年 4 月まで 8 期 30 年の永きにわたり地方自治発展のため尽力。この間、角館町議会副議長、各常任委員会委員長を歴任し、高邁な政治信念をもって角館町の福祉や産業、経済、文化の向上に貢献をされました。

春の叙勲

瑞宝単光章



茂木 伊一郎 氏
(78 歳 角館町西長野)

昭和 26 年に角館町消防団に入団。46 年の永きにわたり、火災・災害現場の最前線で活躍。平成 9 年からの 1 年間は、副団長として団長を補佐し、地域住民の生命財産を守るために尽力されました。この活躍が認められ、この度の受章となりました。

《県外在住者》

春の叙勲

瑞宝単光章



田口 春美 氏
(59 歳 田沢湖生保内出身)
埼玉県さいたま市在住

長年にわたり国立の医療関係機関で看護業務に従事し、住民の生命を守るために尽力されました。元国立国際医療研究センター病院看護部長。現国際医療福祉大学病院看護部長。

※褒章を受章された千葉一明氏は都合により次号以降で紹介いたします。

4/22 event
角館の新マスコットキャラクター

「福松」くんお披露目イベント開催

4 月 22 日、角館企画集団トライアングル（石橋正則代表）が製作した角館のマスコットキャラクター佐竹北家の若君「福松」（愛称・福松くん）のお披露目イベントが開催されました。

昨年の秋に製作し、現在大活躍中の「お梅姫」（愛称・お梅ちゃん）に続く 2 人目の新キャラクターで、佐竹北家 2 代当主の若君、後の 3 代当主となる「義命（よしかた）」です。

当日は、武家屋敷通りの伝建群事務所前で「お梅姫」などを交えた歴史トークショーや、ふれあいタイムでの観客との記念撮影会を行いました。



4 月 29 日には伝承館で佐竹北家現当主の佐竹知事とご対面。完成報告を行いました。

今回作成した新キャラクターは、観光 PR 活動など、様々な機会での活躍が期待されています。